

美術科シラバス

科目名	単位数	学年	対象
美術応用	2	3	芸術教養コース

使用教科書・副教材	「高校美術3」 116-日文・美Ⅲ-302 日本文教出版
指導目標	基礎的技能をしっかりと身に付け、多様な表現方法に創意工夫し、創造する能力を養う。

学期	月	週数	学習内容	学習のねらい	時間			
1	4	1	オリエンテーション	美術応用の学習内容を理解し、各自計画を立てる。	4			
		2	油彩「自画像」	自己を見つめ、客観的に観察し、油彩の表現技法を用いて描く。 構想や制作計画、制作意図を明確にする。	36			
		3						
	5	4						
		5						
		6						
	6	7						
		8						
		9						
	7	10				ポスターデザイン	テーマに沿ってモチーフやコピーを考える。 レイアウトや配色も考え、伝えたい内容がきちんと伝わるようなデザインにする。	12
		11						
		12						
	2	9	13	平面表現	絵画・イラストなどの中から表現方法を選ぶ。 F20～30号を使い、各自制作する。	32		
14								
15								
16								
10		17						
		18						
		19						
11		20	立体表現				粘土・ケント紙・木材など自由に選択し、表現する。 表現の意図を明確にさせ、構想を練らせ個別指導を充実させ、より充実した表現につなげる。 表現のテーマ、使用する用具など各自で計画させ、検討し、表現をする。	36
		21						
		22						
	23							
12	24							
	25							
	26							
3	1	27		展示計画、作品鑑賞	合同発表、展示を行うためのよりよい展示レイアウトを考察する。お互いの作品の良さ、特徴を味わう。	4		
		28						
		29						
	2	30						
		31						
		32						
	33	まとめ	作品の管理、および教室整備	2				

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の追求したいテーマの構想を練ることができたか ・ 多様な表現方法を理解し、効果的な表現方法を工夫することができたか ・ 美術の基本的な知識技能を活かし、自己の表現方法を追求できたか ・ 授業態度(意欲、関心：30%)＋作品、提出物(技能、表現、理解：70%)
----	--